

医療従事者の業務負担の軽減や処遇改善の取り組みについて

当院では、医師、看護師等の医療従事者の業務負担の軽減や処遇改善を目的に、多職種で編成したチームがそれぞれの役割分担や相互協力等のあり方を検討することで、業務の効率化や業務改善につながる活動を推進しております。

【業務協力・分担】

- ・従来専門職固有であった業務を、多職種との協業に見直し
- ・薬剤師やリハビリスタッフ、看護補助者の病棟配置の促進
- ・入退院支援センターの設置および看護サポートの拡大
- ・外来ブースへの医師事務作業補助者の配置

【医師の事務作業を補助する職員の配置】

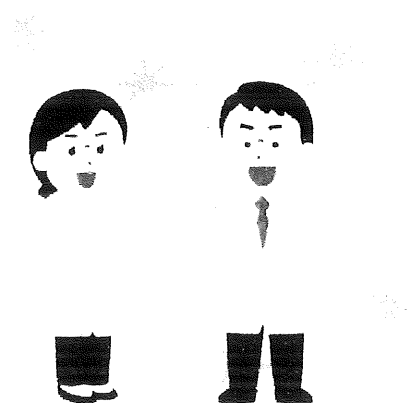
- ・医師事務作業補助者の配置および増員による負担軽減

【特定看護師の活用】

- ・特定看護師の採用・配置による医師の診療業務の負担軽減

【処遇改善】

- ・当直体制から夜勤体制への移行
- ・院内の物流の委託化（SPD導入）
- ・全部門4週8休制への移行



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
神奈川県済生会横浜市南部病院
業務効率化・改善委員会

2021年4月1日